

令和7年1月30日

磐田市長 草地 博昭 様

磐田市教育長 山本 敏治 様

磐田市議会議長 鈴木 喜文

中学校部活動の地域移行に関する提言書について

近年、少子化や教員の働き方改革への対応等、中学校部活動を取り巻く環境に社会変化がみられ全国的に中学校部活動の地域移行が進められています。

本市でも、子どもたちの未来のために、今後の社会情勢を踏まえた本市にふさわしい中学校部活動の地域移行へと、新たな地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」が設立され進められているが、更なる地域移行への推進が必要です。

そこで、磐田市議会民生教育委員会は、令和5年度より、所管事務調査として「学校における課外活動について」をテーマとし、「中学校部活動の地域移行」について、調査研究を重ねてきました。

このたび、それらを取りまとめ、議員協議会において報告し、承認を得たところです。

つきましては、別記のとおり提言書として提出しますので、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

中学校部活動の地域移行に関する提言書

磐田市議会民生教育委員会は、令和5年度より、所管事務調査として「学校における課外活動について」をテーマとし、「中学校部活動の地域移行」について、調査研究を重ねてきた。

近年、少子化や教員の働き方改革への対応等、中学校部活動を取り巻く環境に社会変化がみられ全国的に中学校部活動の地域移行が進められている。

本市でも、子どもたちの未来のために、今後の社会情勢を踏まえた本市にふさわしい中学校部活動の地域移行へと、新たな地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」が設立され進められているが、更なる地域移行への推進が必要である。

こうした認識のもと、磐田市議会は、子どもたちが「たくましい磐田人」に育つことを強く願い、以下のとおり提言する。

記

1 中学校部活動の地域移行の更なる周知と理解

児童生徒・保護者を含む市民や関係団体及び企業等が、中学校部活動の地域移行に取り組む背景、趣旨や内容などの重要性について更なる周知と理解を深めること。

2 地域移行に向けて持続可能な推進体制の強化

休日・平日の部活動の地域移行完了に向け、コーディネーター等の人材配置や放課後活動課部活動地域移行推進グループを中心とした庁内横断的な持続可能となる推進体制の強化を図ること。

3 関係団体、大学及び企業等との連携強化

スポーツ・文化の関係団体、大学及び企業等との関係性を高め指導者や活動場所を確保すること。また、大会・コンクール等の開催に向け連携強化を図ること。

4 インクルーシブスポーツを含めた種目の拡充への環境整備

部活動に生徒が興味を持つことができる種目の拡充や、障がいの有無を問わず全ての生徒が参加できる環境整備を推進すること。

5 活動しやすい利用規定と施設整備

小中学校施設・公共施設の活動しやすい利用規定の改正や、屋内外での暑さ対策の施設整備を図ること。

6 生活困窮家庭への支援制度を含めた財源確保の取組強化

生活困窮家庭への具体的な支援制度の早期実施と、外部資金獲得に向けて市内外の企業等へ幅広く周知を図ること。

以上